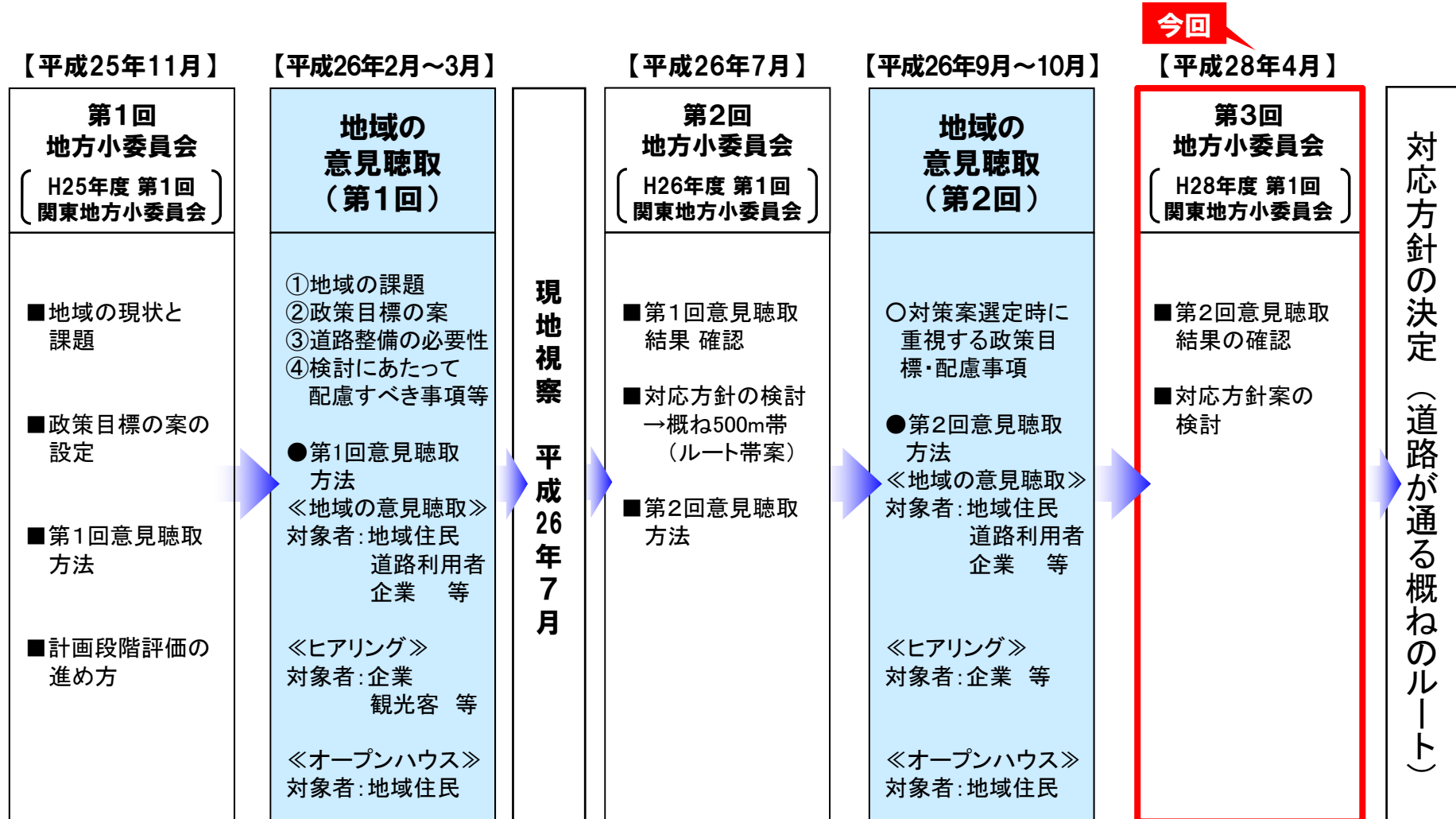


計画段階評価手続きの進め方

資料1

◇ 今後の計画段階評価手続きの進め方、スケジュール(案)



第2回小委員会の概要

- ◆ 一般国道20号 長野県諏訪市～下諏訪町間 関東小委員会開催状況
第1回関東地方合同小委員会〔平成25年11月15日開催〕、第2回関東地方合同小委員会〔平成26年7月17日開催〕
- ◆ 第2回小委員会の主な議事内容
 - ① 地域からの第1回意見聴取結果
 - ② 対応方針(ルート帯案)について

●第2回関東地方小委員会での主なご意見と対応状況

主なご意見	対応状況	該当ページ※
【第1回意見聴取結果について】		
・観光業による沿道環境のコメントはあるが、住民の意見としての沿道環境について整理できるか。少数かもしれないが、住民の意見として、高校生や高齢者などの交通弱者の意見も重要ではないか。	・学生、70歳以上の高齢者、自動車以外の手段の人について、課題と自由意見を整理する。	P17,18
・道路整備の必要性に関するコメントで、「住民の約8割が、事業者の約7割が・・・」は完全な母集団ではないため、誤解を招かないように見直しをすべき。	・地域の総意ではなく、調査の集計結果であることを明記する。	P33
【対応方針(ルート帯案)について】		
・政策目標の結果は、意見聴取の結果に合わせて並び替えた方がいいのではないか。	・箇条書きの番号をとる。さらに、住民等の意見聴取の結果にならい、政策目標の認識が多い順に並び替える。	P35,36
・政策目標やサービスについては、順序よりも5つあることが重要。番号を付けるのは適切ではない。ただし、地域の意見を反映して順序を変えることはありうる。		
・資料1の中では、概ね500m帯(ルート帯)とあるが、資料2で図化されてものははっきりしすぎている。ニューズレターなど今後表現する際には、もう少し境界をぼんやりさせるべき。	・500mの幅のルート帯を点線表示で表現する。	P38,45

※ 対応状況については、「参考資料4:第2回 説明資料の修正」に反映。